



会長あいさつ



2019-2020 年度/東井 重和会長

長い梅雨が明けたと思ったら、急に真夏の日々が続いております。皆様も体調に充分気を付けてください。多田さんの件からご報告させていただきます。昨日堂前理事と二人でお見舞いに行ってきました。先日お話しした通り、6月下旬から体調を崩され検査入院をされていたまでおはなししたと思いますが、当初軽い心不全との事でしたがもう少し時間のかかる病気になりました。しかしその治療法はかなり確定しおり順調にいけば10月には復帰できそうだと仰ってました。本人はいたって元気で治療には非常に前向きな姿勢でございました。東海大学病院に入院されており、クラブの代表として伺ってまいりましたがお部屋の場所等聞きたいことがございましたら、私か堂前理事までお問合せください。

先日の納涼例会は、沢山の会員の皆様とご家族の参加ありがとうございました。また、親睦委員会の皆様を中心に多くの会員のお手伝い、ありがとうございました。全員参加で楽しいクラブ活動にまた一歩進んだのではないかなと思っております。その納涼例会にて、会員候補の和田さんがいらっしゃいました。本日の理事会で承認されたことをお伝えします。大変うれしい今年度一人目の会員候補となります。皆様のご承諾後の入会となりますので、本日推薦書を回覧いたしますのでご確認お願いいたします。

連絡事項ですが、8月21日会員増強会議、8月24日野球協会学童部との交流試合、8月28日仙波さんの卓話、9月4日スポーツ振興基金贈呈式、その翌週以降に炉辺会合・ガバナー補佐ガバナー訪問とついでいきますが皆様の多くの参加をお待ちしております。また、9月25日の外谷さんの卓話ですが、地区から財団委員の方をお願いをしてあります。楽しみにしていただければとおもいます。

点鐘

東井 重和会長

ロータリーソング

君が代・奉仕の理想
四つのテスト 佐伯崇興会員

司会進行

築城 忠生 会長エレクト

お客様

佐々木尚代様/伊勢原中央 RC

今後の予定

- ・ 8/14 [第 2610 回] 夏期特別休会
- ・ 8/21 [第 2611 回] 会員増強会議 田村委員長
- ・ 8/28 [第 2612 回] 卓話：仙波史生
- ・ 9/4 [第 2613 回] スポーツ振興基金贈呈式
- ・ 9/11 [第 2614 回] 炉辺会合

幹事報告

★ガバナー事務所より

- ・ 8月のロータリーレートのお知らせが配信されております。
1ドル=108円
- ・ 地区大会のご案内が配信されております。
10月19日(土) 小田急ホテルセンチュリー相模大野
20日(日) 相模女子大学グリーンホール
- 1.地区大会提出書類等についてのお願い
- 2.会長・幹事会及び会員登録、家族登録についてのお願い
- 3.報告書 長寿会員/物故者会員
- 4.バス駐車場及び宿泊の件
- 5.送金明細書
- 6.クラブリーダーセミナーのご案内
- 7.新世代交流会の件
- 8.写真提出について
- 9.パンフレット

★第7グループガバナー補佐より

- 青少年交換学生分担金のお願いが届いております。
@2,000×会員数(7/1g 現在)

★例会変更のお知らせ

- 伊勢原平成 RC
8月27日(火)夜間例会
→ 8月1日(木)チェジュセイブ RC 視察団歓迎会
於：料亭こみや 点鐘 19:00
8月27日(火) → 振替休会

- ★認定特定非営利活動法人 地域福祉を考える会より
ニュースレターが届いております。

お客様挨拶

本日カメラが帰国します。松下様、田村様、築城様をはじめ皆様には1年間本当にお世話になり、私どものクラブでは出来ないことまで皆さんのお力添えでできました。本当にありがとうございました。また、私どもでできることがございましたら、何なりとお申し付けください。以上、簡単ですが、ご挨拶とさせていただきます。



スマイル報告

濱尾 ゆかり / スマイル委員長

[会員誕生祝い]



吉川 昌男君

誕生日を祝っていただきありがとうございます。87歳になりました。

[会員誕生祝い]



田中 徹君

佐々木様ようこそいらっしやいました。早いものでもう64才。歳をとると1日が早く感じますが、1年はもっと早く感じます。

[配偶者誕生祝い]



堀口 雅巳君

今日はまさに誕生日です。還暦を迎えました。

東井重和君 / 土屋修君 / 築城忠生君 / 松下孝君 / 飯田隆三君 / 東学君 / 旗川英明君 / 田村貴寿君 / 天野耕一郎君 / 間壁みみ君 / 濱尾ゆかり君

[配偶者誕生祝・創立記念祝]



佐藤 美成君

妻の誕生日をお祝いして頂き有難うございます。お互い健康に気をつけて仲良くしたいと思います。

創立記念を祝っていただきありがとうございます。お陰様で43年になりました。継続が企業価値の一つなので次の人にバトンタッチするまで頑張ります。

[入会記念祝い]



佐伯 崇興君

入会記念を祝って頂き、有難うございます。入会50年。感無量です。

[創立記念祝い]



土屋 修君

創立記念を祝っていただきありがとうございます。三光管工は47年、八得利ジャパンは11年目を迎えることができました。

出席報告

秋山 哲也 / 出席委員長

会員数	出席計算に用いた数	出席者数	出席率 (%)	前々回修正出席率 (%)	MAKE UP
58	56	34	58.62	なし	なし

委員会報告

<磯崎貴史/広報・雑誌委員長>

[ロータリーの友について]

ロータリーの友を、皆様の会社の待合室などございましたら、置いていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

<貝原剛規/青少年奉仕委員長>

[学童少年野球大会 8/24(土)について]

詳しいことは大澤副委員長から FAX やメールにてご報告させていただきます。参加者は大澤副委員長へメールをお願いいたします。

<山口知英会員>

[米山クリーンキャンペーンについて]

ガバナー月信の16ページに地区の米山クリーンキャンペーンの記事が載っています。その中で申し上げたいのは、学友や小学生が主催で飲酒しない中、ロータリアンが飲酒して大騒ぎするというのは如何なものかと言うことで今回はソフトリンクでした。

<天野耕一郎/親睦委員長>

[納涼例会収支報告について]

先週の納涼例会はお疲れ様でした。本日収支報告が出まして理事会を通りましたので、回覧いたします。クリスマス例会は盛大にやりたいと思いますので、よろしく願いします。



■職業奉仕とは

- ・ロータリーの由来：会員の職場を例会場としていたことで、「ローテーション」からロータリーとなりました。この伝統が残っていて、自分の職業を紹介することが卓話として現在まで続いています。
- ・ロータリーの目的：知り合いに広めることにより、奉仕の機会とする。
職業上の高い倫理基準を持って、役立つ仕事は全て価値あるものである。
奉仕の理念により結ばれた職業人が世界的ネットワークを通じて国際理解・平和を推進すること。

<職業奉仕の概念>

職業上の高い倫理基準。役立つ仕事は全て価値がある。ロータリアン各自の職業は高潔なものとする。例会で各会員がそれぞれの職業について語り、お互いの職業について学び合う。地域社会での奉仕プロジェクトで職業スキルを活かす。高潔さを重んじて、仕事に取り組んで言動を通じて模範を示し、倫理的な行動を周囲に促す。若者のキャリア目標を支援する。専門能力の開発を奨励し指導する。

<高潔性と倫理>

ロータリーは高潔性と高い倫理を重視している。四つのテストとロータリアンの行動規範を生み出した。これは職場や生活のあらゆる場面で、倫理的行動を実践するための指針となっています。

<四つのテストの歴史>

1932年ロータリー会員であるハーバードJ.テイラーによって作られました。四つのテストにしたがって仕事をさせ、倒産寸前の会社を立て直しました。以後、多くの言語に翻訳されて全世界のロータリアンにより推進されている。

<ロータリアンの行動規範>

地域社会のニーズに取り組み、支援を必要とする人達が、自らの力で生活を立てて行けるよう支援するために、職業の知識とスキルを活用することが求められている。クラブでの活動や職業を通じて職業奉仕を実現できるよう実践的なアイデアを紹介した手引きが職業奉仕の手引きです。

職業奉仕とはロータリー用語であり、ロータリー特有の考え方。

職業→仕事をしてお金を稼ぎ、生きていくための手段。自分のためのもの。

奉仕→世のため人のため、自分以外の人のためのもの。

ロータリーでは世のため人のために奉仕する心を持って職業を営むと言う考え方。非道徳的、非社会的行為をしてお金儲けをしてはいけない。世のため人のためになるような金儲けをしなければならない。職業に対して倫理性を強く求めている。

ロータリークラブ以外の奉仕系クラブは、弱者を助けなさいと言う考え方。個人の職業倫理は排除している。悪いことをして儲けたお金で奉仕すれば少しは救われると言う考え方である。これに対し、ロータリーは職業の心も奉仕の心も一つと考える。

職業を通して人の役に立つこと、すなわち奉仕である。

ロータリーが創設された20世紀初めは資本主義の矛盾が噴出した時期で醜い資本家の欲望が労働者を搾取した時代でした。安い労働力を使うことが利潤を増す鍵となり、労働者の貧困、失業問題が出て、無秩序な自由競争による経済競争が大きな社会矛盾を生んだ原因になりました。法さえ侵さなければ金を儲けたものが成功者としてアメリカン・ドリーム達成となりもてはやされた時代でした。人を騙して儲けた人間が疑心暗鬼になり、疲弊し、友達もいない状況だったことから、何でも話せる友達がいたらどんなにいいだろうと言うところからロータリーは生まれました。出発は親睦を目的としていました。物質的相互扶助と言う考えが起こってきました。1908年に入会したアーサーフレデリックシエルドンが奉仕の理念をロータリーに提唱し、採択され物質的相互扶助と結別しました。

世界的大恐慌の時に、四つのテストを提唱したのがロータリーです。四つのテストは倒産寸前の会社を立て直すための純然たる経営上の指針であると言うことで、その使用を事業上の取引に限定すると共に、邦訳や解釈を厳密にする必要があります。四つのテストはあくまでも事業上の取引に使用するものであって、普段の生活に使用するものではありません。四つのテストは一つずつやるのではなく、四つ一緒にやらなければなりません。

「真実かどうか」：事実であるかどうかと訳します。

「皆に公平か」：公正かと言うことです。

「好意と友情を深めるか」：商売上の信用を高めて取引先を増やすことを表します。

「皆のためになるかどうか」：その商取引によって全ての取引先に利益をもたらすかと言うことが元々の訳です。

これらから出発してロータリーは地域に貢献する現在の商業奉仕の理念を築いています。



Isehara Rotary Club

〒259-1131 神奈川県伊勢原市伊勢原1-2-2 横浜銀行伊勢原支店内

TEL. 0463-92-5777/FAX. 0463-95-5313

E-MAIL. rc1isehara@gmail.com

(事務局勤務時間/月・火・水/10:00~17:00)

[例会場]和膳 照國/伊勢原市東大竹937-1

TEL. 0463-92-1919

[例会日]毎週水曜日/12:30~13:30

(食事は12:00より準備いたしております)